

平成29年度埼玉県クラブバスケットボール選手権大会 競技要綱

埼玉県クラブバスケットボール連盟

1 参加資格

本大会は、平成28年10月11日(水)までに(公財)日本バスケットボール協会・埼玉県バスケットボール協会・日本クラブバスケットボール連盟・関東クラブバスケットボール連盟・埼玉県クラブバスケットボール連盟への支払いを完了しているチーム及び所属を完了している競技者に限る。

2 大会規定

2.1 表彰(出場権の獲得)

第4位まで表彰する。

本大会男女1・2位チームは関東クラブバスケットボール選手権大会の出場権を獲得する。

2.2 競技方法

- (1) トーナメント式優勝戦とする(3位決定戦を行う)。
- (2) 本大会は、現行(公財)日本バスケットボール協会競技規則を適用して実施する。
- (3) 本大会は審判委員会からの申し出により「3人制審判」で行う場合がある。
- (4) 組み合わせは、昨年度優勝チームは第1シード、準優勝チームは第2シード、3位チームは第3シード、4位チームは第4シードとする。

<昨年度の結果>

	男子	女子
1位	Cappello	HiPICK
2位	NAVY	United
3位	宮城クラブ	BISCUIT2
4位	C★M★F★L	RIZING REDS

2.3 ランキング

1～4位は決定戦で決定する。

5位以降は負けた試合の対戦相手の順位によってランキングを決定する。

2.4 ベンチの制限

- (1) ベンチは、監督1名、コーチ1名、アシスタントコーチ1名、マネージャー1名、選手18名の合計22名以内とする。

コーチは、JBA 公認コーチであること。

また、2.1の出場権を獲得し、関東ブロック以上の全ての大会に出場するチームは、JBA公認コーチのD級以上の資格者が必須となり、規制される。

- (2) ベンチは、オフィシャル席に向かって右側を組み合わせ表の若い番号に記されたチームとする。
- (3) (1)項のメンバーはチームとしての義務を負わなければならないので、その行動は当然審判の権限の下におかれる。
- (4) (1)項のメンバー以外は、チームベンチエリアから2m以内に居てはならない。
- (5) チームベンチエリア内での撮影は禁止する。

2.5 ユニフォーム

- (1) (公財)日本バスケットボール協会(JBA)のHPに掲載してある「ユニフォーム規定(平成27年4月1日一部改正)」及び「現行(公財)日本バスケットボール協会競技規則」を参照のこと。

今年度から『**パンツの長さをひざ上までとする。ひざ頭にかかってしまう長さのパンツは認めない**』という部分の規定を導入し規制する。

※ **第一試合のチームはゲーム開始3分前に、第二試合以降のチームは前の試合の後半が始まる3分前(前の試合ハーフタイムのアップが終わった時)にTO席の前で大会運営側がパンツの長さの確認をする。パンツの長さの確認の時はすべての選手がゲームパンツになる。**

ひざ頭にかかってしまう長さのパンツでは試合にすることはできない。

- (2) 着用するユニフォームの濃淡は、組み合わせ表の若い番号に記されたチームが淡色(白)とする。ただし、トラブル防止のため、ユニフォームは濃淡両方準備すること。
- (3) ダブルヘッダーの2戦目以降は、必要があれば事前にチーム間で話し合い、ユニフォームの濃淡を決めてもよい(必ず事前に競技委員に連絡し了解を得ること)。
- (4) シャツの下にTシャツを着用してはならない。Tシャツ以外の、ユニフォームのシャツからはみ出さないアンダーウェアについては特に禁止はしないが、ユニフォームのシャツの都合上、首、袖などからはみ出て常に見える場合は着用を認めない。
- (5) パンツの下にパンツより長いアンダーガメントをはいてはいけない。サポーターのようなものを着用する場合は、下肢部のは膝下までのもの、大腿部のは膝上までのものでなければならない。着用する者と着用しない者がいても差し支えないが、着用する者はパンツと同様の色のものを着用する。
- (6) 腕用のサポーター様のものを着用してもよいが、その場合はシャツと同様の色のものでなければならない。また、サポーターのようなものがユニフォームに準じてチームで同じ色がどうしても揃わない場合は、例外として淡色ユニフォームのチームについては白色で全員統一、濃色ユニフォームのチームについては同色、又は黒色及び紺色で全員統一できる場合は認める。
- (7) その他プレイヤーが身に着けているもので、審判がプレイに支障があると認めたものは、その指示に従い速やかに取り外すこと。

2.6 コーチ・アシスタントコーチ

- (1) コーチはゲーム開始10分前までにチームメンバーの氏名・番号、コーチの氏名、アシスタントコーチをおくときにはその氏名のリストをスコアラーに提出する(スコアシートに記入)。

※ **スコアシートのコーチ欄には試合開始時にベンチにいるJBA公認コーチを記入すること。**

JBA公認コーチが不在のチームは試合ができない。

第二試合以降はスコアシートの先行記入を行うこと(前の試合のハーフタイムを目処とする)。

- (2) コーチはゲーム開始5分前までにスコアシートに記入されたチームメンバーの氏名・番号、コーチの氏名(アシスタントコーチをおくときはその氏名)を確認し、最初に出場する5人のプレイヤーをスコアラーに知らせ、確認のサインをする(スコアシートに記入)。スコアシートに記載されているキャプテンが最初に出場する5人に含まれていない場合は、コート上でキャプテンの代理となるプレイヤーの番号を審判に知らせる。

※ **コーチがスコアシートに確認のサインをする際に大会運営側がJBA公認コーチであることの確認をする。**

コーチ登録証を必ず携帯すること。

2.7 オフィシャル

オフィシャルは各チームで分担するが、その原則は次のとおりとする。

- (1) 第一試合のオフィシャルは第二試合に出場する両チームで担当し、トーナメント表に書かれた数字の若番がテーブルオフィシャルズ、後番がコート係とする。会場集合時間は第一試合開始10分前とする。

(2) 第二試合以降は負けチームが全て担当し、試合後速やかに準備を行う。

(3) 人数は、テーブルオフィシャルズ4名、コート係2名とする。

(4) 上記(1)～(3)を遂行できないときは、罰則(2.8を基準とする)を適用する。

(5) 棄権が生じた場合

ア 第二試合の棄権のため試合が無くなったチームは、第一試合のオフィシャルを担当する。

イ 上記(1)・(2)の原則によらずオフィシャルを依頼することがある。依頼したチームには謝金を支払う。

2.8 不正補強(未登録選手・二重登録)

(1) 試合開始前に確認した場合

該当選手を失格させ試合を行う。

(2) 試合中および試合終了後に確認した場合、理由の如何を問わず没収試合とする。

(3) この規定に違反した場合、クラブ連盟・県協会理事会にて協議し、処罰することがある。

2.9 棄権

(1) 試合開始時刻に遅刻すれば理由の如何を問わず没収試合とする(開始予定時刻から15分で判断)。本規定はオフィシャルの担当チームにも適用する。この確認は競技委員が行う。

(2) 止むを得ず棄権をする場合は、試合当日の3日前までに「5 連絡先 2名」に連絡し、罰則金12,000円を支払う。

(3) 棄権に対する罰則について

試合の2日前から当日までに棄権した場合には、罰則金12,000円とさらに処罰が適用される。

3 コートの準備及び後片づけ

3.1 コートの準備

(1) コートの準備は第一試合の両チームで協力して行う。会場集合時間は8時30分とする。

(2) 準備範囲は自チーム側ベンチ・リング・24秒計の設置とする。オフィシャル席・得点板は両チームで行う。

3.2 コートの後片づけ

(1) 最終試合後は最終試合の両チームで協力してベンチ・リング・24秒計・得点板等の片づけとコートの清掃を行う。また、両チーム代表者と競技委員で体育館内(フロア・観客席・ロビー・更衣室等)の点検を行う。

(2) オフィシャルはオフィシャル用具・オフィシャル席等の片付けを行う。

3.3 準備・後片づけを怠った場合

競技委員がこれを確認し、罰則を適用する。

4 その他

4.1 会場内での整理整頓・マナー

(1) 各チームはコート内の整理整頓および喫煙場所に注意し、清潔・清掃を励行すること。

(2) 競技フロアでの更衣は行わないこと。

(3) 原則フロアにはベンチ入りするチーム関係者及び選手以外は立ち入らないこと。

4.2 事故

会場備品・ガラス・ドア・リング・ネット等の破損、ストップウォッチ等の故障、ボールの紛失等が起きたら、速やかに競技委員へ連絡すること。

4.3 競技中の怪我について

(1) プレイヤーは、ピアスやネックレスなどルールで認められないものは身に着けてはいけない。また長い爪は相手を怪我させることもあるので、短く切っておくこと。

- (2) 競技中の怪我については、当連盟では責任を負いかねるので、各チームで適切な準備及び処置をすること。
- (3) スポーツマンシップの精神から大きく逸脱したプレイ等の行動による競技中の怪我については、埼玉県バスケットボール協会が必要であると判断した場合は、理事会等において検証し当該選手や当該チーム等に対し処分を下す事がある。

4.4 貴重品・所有物の管理

各チームの貴重品・所有物は、チームが責任をもって管理すること。紛失・破損があっても、当連盟・体育館では一切の責任を負わない。

4.5 ゴミの持ち帰り、及びペットボトルのフロアでの使用について

- (1) 各チームで出したゴミは、すべて持ち帰ること。ただし、体育館に設置されている自販機で購入した飲み物の空きカン・紙カップ等は専用ゴミ箱があればこの限りではない。ペットボトルのフロアでの使用は禁止とする。スクイズボトルを利用すること。
- (2) 各チーム代表者は体育館に到着次第、ゴミ袋を競技委員から受け取る。試合後、チームから出たゴミだけでなく、周りのゴミ(例えばギャラリー席、更衣室、トイレなど)も収集し、持ち帰るようにする。

5. 連絡先

埼玉県クラブバスケットボール連盟

競技委員 松尾 良子

携 帯 : 090-8744-3275

E-mail : happiness.ryo.1002@gmail.com

審判委員長 眞榮喜 工

携 帯 : 090-3793-1382

E-mail : only.god.can.judge.me.no.0@gmail.com

会場一覧表

No.	会 場	所 在 地	管理事務所 電話番号	交通機関 (最寄り駅)
1	上尾運動公園 体育館	A B C 埼玉県上尾市愛宕3-28-30	048-771-4245	JR 高崎線 上尾駅
2	スポーツ総合センター 体育館	D E 埼玉県上尾市東町3-1679	048-774-5551	JR 高崎線 上尾駅
3				